



発信年月日：令和4年12月15日

所属部課	館長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-33-0051
教育委員会 油谷中央公民館	岡野富司雄	岡野富司雄		FAX 0837-33-0052
件名	「地域の方々と一緒に鯨カツカレーをつくろう」の開催について			

油谷の川尻地域は鯨の捕鯨地域として栄えていた。地域の食文化である鯨料理を地域の小学生（菱海中学校で共に学ぶことになる油谷小学校と向津具小学校の6年生）が知るとともに、その食材を使った現在にマッチした鯨カツカレーの調理方法を地域の方々から実践的に学ぶ。

また、新しい年を迎えるにあたり、1年の節目に大きな鯨を食べることは家族の健康を願い大きな幸せや力をいただきたいという古くからの思いが込められていることを学ぶ機会とする。

油谷中央公民館では、学校と地域が互いに連携し合い、「異世代交流をとおして、子どもを育む」ことをめざして、下記のとおりイベントを開催しますので取材方よろしく願いいたします。

### 記

- 1 日時 令和4年12月20日（火）午前10時30分から午後1時まで
- 2 場所 長門市立油谷小学校（長門市油谷新別名10666番地）
- 3 内容 10：35～10：40 子どもたちと地域の方々との顔合わせ【ランチルーム】  
10：40～12：00 鯨カツカレーと鯨の皮を使ったサラダづくり【調理室】  
12：10～12：40 鯨カツカレーとサラダの試食（昼食）【ランチルーム】  
※経緯等の詳細については別添のとおり
- 4 参加者 油谷小学校6年生と向津具小学校6年生、地域住民
- 5 主催 油谷小学校 向津具小学校 油谷中央公民館（事務局 油谷中央公民館）
- 6 共催 長門大津くじら食文化を継承する会
- 7 協働活動団体  
長門大津くじら食文化を継承する会  
なでしこ油谷・男子厨房に入る会
- 8 問合せ 油谷中央公民館（ラポールゆや） TEL 0837-33-0051

# 油谷小、向津具小6年生による調理実習（鯨カツカレー）について

## ○ 経緯

夏休みに学校と公民館、地区社会福祉協議会で「鯨食文化」について学ぶ機会である「サマースクール」を予定していた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、「サマースクール」が中止となった。

そこで、この地域の小学校（油谷小学校と向津具小学校）の6年生に、12月という年越しの時期に調理実習という形で鯨肉を使った調理方法を学ぶとともに、古くから年越しの時期に大きなものを食べることで新しい年を迎える心の準備とすることについて学ぶ機会を設けることとした。

## 1 目的

油谷の川尻地域は鯨の捕鯨地域として栄えていた。地域の食文化である鯨料理を地域の小学生（菱海中学校で共に学ぶことになる油谷小学校と向津具小学校の6年生）が知るとともに、その食材を使った鯨カツカレーの調理方法を地域の方々から実践的に学ぶ。

また、新しい年を迎えるにあたり、1年の節目に大きな鯨を食べることは家族の健康を願い大きな幸せや力をいただきたいという古くからの思いが込められていることを学ぶ機会とする。

2 主催 油谷小学校 向津具小学校 油谷中央公民館

3 共催 長門大津くじら食文化を継承する会

4 協働活動団体 なでしこ油谷、男子厨房に入る会

5 開催日時

令和4年12月20日（火）10：30～13：00

6 場所

油谷小学校調理室とランチルーム

7 参加者

油谷小学校6年全児童 22名 教職員 4名

向津具小学校6年全児童 6名 教職員 2名

油谷なでしこの会 5名

男子厨房に入る会 5名

長門大津くじら食文化を継承する会1、油谷中央公民館関係者7 8名

計 52名

8 メニュー 鯨カツカレー、鯨の皮を使ったサラダ

## 9 当日までの日程

12月 6日(火) 代表者打ち合わせ【役割分担、当日の運営方法など】

12月13日(火) アレルギー対応について協議(向津具小)

12月14日(水) アレルギー対応について協議(油谷小)

～12月19日(月) 鯨肉の準備、野菜等の食材・必要物品の買い出し

## 10 当日の日程

9:00～

役員及び関係団体参加者集合

簡単な打ち合わせと食材の仕分け、各種準備等

～10:35

子どもたち(身支度、手洗いなど調理実習の準備)

10:35～10:40 子どもたちと地域の方々との顔合わせ【ランチルーム】

10:40～12:00 鯨カツカレーと鯨の皮を使ったサラダづくり【調理室】

12:00～12:10 配膳等、試食準備【ランチルーム】

12:10～12:40 鯨カツカレーとサラダの試食(昼食)【ランチルーム】

12:40～12:55 後片付け【調理室】

12:55～13:00 あいさつ【ランチルーム】

## 11 子どもたちの準備物

エプロン、三角巾、マスク、お茶10

## 12 子どもたちの役割分担

(1) 地域の方々への最初のあいさつ(1名) 油谷小

(2) 試食時の最初と最後のあいさつ(1名) 向津具小

(3) 地域の方々へのお礼のあいさつ(1名) 油谷小

## 13 主催者の準備

(1) 買い出し【小林】

【野菜、カレーのルー、プラスチック容器2種類(カレー用とサラダ用)、スプーン、キッチンタオルなど】

(2) レシピ【岡野】

レシピを拡大した印刷物3枚

(3) 借用物 炊飯器1台(保健センターから借用)

## 14 その他

・必要物品購入については、長門大津くじら食文化を継承する会が負担する。

・お米は、油谷小学校が収穫した米を使用する。

・カレーライスとサラダの容器は、コロナ対策や後片付けの効率化を図るため使い捨て容器を使用する。

・グループは5つに分ける。地域の大人が各班2名ずつ付く。

(1班=6名、2班=5名、3班=5名、4班=6名、5班=6名、計28名)

・カツは、前方の教師用の調理台で油谷なでしこの会が揚げる。子どもたちは必要に応じてパン粉を付けるなどの手伝いをする。